

横浜市関係

- 1—市、「ヨコハマ・サマーフェスティバル'87」開幕(〜9)。▽「ヨコハマ・みち・みらい」フォーラム開催
- 3—建設省「日本の道一〇〇選」に「山下公園通り」山手本通り」。▽港北区ふるさと白書「未来都市コトホク」完成。ふるさと白書第一号。▽港南区市政一〇〇周年
- ・区政二〇周年記念事業実行委員会設立
- 5—財団法人ケーブルコミュニティ横浜(略称CCY)、県内初のCATV送信開始。中区本牧地区をエリアに
- 9—金沢埋め立て地の水際線公園完成、一般公開
- 10—「外国青年受け入れ事業」で市に配属された一四人の辞令交付
- 11—六十年国勢調査の常住人口一〇〇人当たりの昼間人口八九・六人。▽市道路整備推進会議発足
- 12—横浜市大と米カリフォルニア大サンジエゴ校、医学部間の学術交流協定締結で合意
- 13—第四回全日本少年軟式野球大会で、下瀬谷クラブ初優勝
- 14—戸塚区宇田川「まさかりが淵」の河川環境整備事業完成
- 17—財団法人横浜市女性協会の設立発起人会開催
- 18—横浜人形の家人館者一〇〇万人突破

自治体・国・社会

- 4—東京地検特捜部、共産党幹部盗聴事件で二警官起訴猶予
- 5—川崎市、保母・栄養士・臨床検査技師・学校栄養職の四種の国籍要件撤廃。6—人事院、国家公務員給与四月から一・四七%引き上げ勧告。7—岸信介元首相死去(90)。▽臨時教育審議会、最終答申を首相に提出
- 10—相模原市、全国二番目の五〇万都市に(五〇万四五人)。11—自治省、三月三十一日現在の総人口一億二、一三七万、七九八人と発表。12—本四連絡橋・児島―坂出ルート(瀬戸大橋)最後のつり橋、南備讃瀬戸大橋、閉合式典。13—厚生省の六十一年度医療費動向調査によると、国民医療費一七兆一千億円。前年比七%増。17—元ナチス・ドイツ副総統、ルドルフ・ヘス死去(93)。18—六十二年度経済白書「進む構造転換と今後の課題」。21—富野遼子市長、辞表。22—平塚で、「自治体イベント研究会」フォーラム。23—がん闘病者団体「生きがい療法モンブラン登山隊」のがん患者三人が、モンブラン登頂。24—海老名市長に佐藤純氏四選。25—寒川町長に、現職の藤沢賢一氏、無投票で再選。26—横浜地裁川

横浜市関係

- 19—横浜ベイブリッジのスカイウォーク展望ラウンジ取り付け工事終了
- 20—YOKKE、子供文化使節団をサンジエゴに派遣(〜27)
- 23—第一回スポーツイラスト・まんが大賞入選者表彰式
- 24—横浜港の改訂港湾計画、横浜市港湾審議会から市長に答申
- 29—緑婦人国際交流協会発足
- 1—市、九月市会に提案する一般会計補正予算など四六議案発表。▽六都県市合同防災訓練実施。横浜会場は、旭区旭中学校。三、八〇〇人参加。▽市内デパートの閉店時間、午後七時まで延長。▽八月に東京都から市に移転した米加大学連合日本研究センター入学式
- 4—市内中小貿易商社など五二社、「横浜中国経済貿易促進協議会」結成
- 7—市、六十二年度長寿審付発表。一〇〇歳以上三九人。最年長一〇六歳
- 9—九月市会開会(〜18)。▽市人事委員会、職員給与一・三四%引き上げ勧告
- 10—市美術館収蔵作品展「アーティストの風貌」開会(〜15)
- 11—西区で、「長寿社会二十一推進協議会」発会式
- 12—横浜スタジアムで、第二回世界ゲー

自治体・国・社会

- 1—中央防災会議主催の総合防災訓練四十六年以來一七回目。▽防衛施設庁、三宅島で米艦載機NLP飛行場建設の前段となる気象観測塔設置。2—最高裁、有責配偶者離婚請求訴訟で、東京高裁に差し戻し。4—新電電三社、市外通話サービス開始。▽自治省、六十二年政治資金収支報告書公表。一、六七五億八、九〇〇万円と史上最高。8—横浜防衛施設局、逗子市池子米軍住宅建設問題で県アセスメント条例に基づく環境影響予測評価書を県に提出。▽厚生省、「全国高齢者名簿」(長寿者審付)一〇〇歳以上二、二七一人。▽川崎市人事委、一・三四%引き上げ勧告。11—「ルート二四

トボール選手権大会開催(13)
 16 市に国連の「国連ピース・メッセンジャー」認定証授与
 18 市会、市会史上初の懲罰動議可決。
 懲罰委員会設置。会期延長(23)

22 横浜市美術館(仮称)の運営にあたる財団法人横浜市美術振興財団設立発起人会開催
 25 横浜博覧会協会、博覧会の入場料を大人二、八〇〇円、高校生一、八〇〇円、小・中学生一、五〇〇円、幼児五〇〇円に決定

26 横浜公園の一角に水道一〇〇周年事業の一環として「水の広場」完成
 28 市文化財保護制度調査研究会、第一次提言。▽関東運輸局神奈川陸運支局管内の自家用小型乗用車登録番号を、横浜5ナンバーから、横浜7ナンバーへ

30 県内経済・労働界と、県、横浜・川崎両市による「工業制限改善サミット」
 1 鶴見・神奈川・中・保土ヶ谷・磯子の五区、区制施行六〇周年。▽自転車等放置禁止条例による放置禁止区域、六駅周辺を指定。九カ所の駅周辺を追加指定。▽横浜市歯科保健医療センターで、夜間救急歯科診療新設

3 バイオテクノロジー産業の振興に関する日米交流セミナー、横浜国際会議場で開催

六道路園サミット上野岡小山町で開催。神奈川・静岡両県の国道二四六号沿線自治体の首長・助役二〇人。13 総務庁、高齢者に関する統計。六五歳以上一、三三二万人、総人口の一〇・九%。17 酒酔い教師転落死で千葉地裁、ダンサーに無罪判決。22 経済企画庁、六十二年国民生活選好度調査結果発表。「満足」「どちらか」と満足「四九・八%。24 最高裁、都・県の有権者が選挙に選挙無効を求めた「参院定数訴訟」で五・五六倍の格差も合憲判断。有権者の上告棄却。25 自治省、固定資産税算定の基礎になる四七都道府県の基準宅地の評価額、全国平均引き上げ一六%、横浜市三四・三%。29 貯蓄増強中央委員会、六十二年貯蓄世論調査結果発表。一世帯当たり平均貯蓄額八二二万円。前年比一二・三%増

1 民間給与実態調査によると、六十一年の所得税八兆一、五八二億円。所得税負担率六・二七%。▽国土庁、基準地価発表、九・七%上昇。4 逗子市長選告示。三島、富野氏届け出。▽総理府の国民生活に関する世論調査によると、自分の生活程度「中」八九・六%、「中の下」三〇・〇%。生活に対する満足

6 久良岐能舞台開館式。▽戸塚駅周辺開発協議会、基本構想・計画案策定の作業部会設置決定
 12 ヨコハマグッズ振興委員会初会合。座長に岡田喜秋横浜商科大学教授。▽市制一〇〇周年を記念して「世界の帆船を横浜に招く会」(仮称)発足
 13 横浜博覧会のマスコットマークの愛称「プルーアちゃん」に決定。プルーアースの略
 14 自治労主催の第二回地方自治研究全国集会、横浜で開催(17)。▽市人事委員会、来年度採用市職員試験結果発表(大卒程度)。競争率平均九・一倍。二六〇人合格。▽インド・ボンベイ市との姉妹都市一五周年を記念して、市民交流団派遣(21)
 20 神奈川図書館・老人福祉センター「うらしま荘」開所式
 21 中国・上海市に「横浜経済貿易事務所」開設。▽横濱・上海友好交流項目台意書調印
 25 里親の団体、横浜市愛児会創立三〇周年大会開催
 27 上大岡駅周辺地区街づくり研究会発足
 28 「国際居住会議」横浜会議「開幕」(11/3)。建設省・横浜市共催
 31 市主催の「'87よこはま住宅フェア」開催(11/3)

度、「満足」六四・六%、三・六%減、「不満」三四・五%、三・六%増。8 自民党総裁選告示。宮沢、安倍、竹下三氏立候補。12 逗子市長に富野暉一郎氏が再選。一七、六五九票。川島氏一五、二三三票。▽ノーベル医学生理学賞、利根川進米マサチューセッツ工科大学教授が日本人初の受賞。▽衆院定数訴訟で大阪高裁、格差二・九九倍は違憲状態と判決。13 地方新時代シンポジウム、川崎で開催(14)
 14 参議院神奈川選挙区補欠選挙告示。▽県知事、相模原市西橋本地域を特別工業地区指定承認。国鉄清算事業団所有の土地が全国初指定。20 自民党二代総裁に、竹下幹事長。中曾根首相裁定。▽東京株式市場、過去最大の三、八八六円四八銭の下げ。22 衆議院定数訴訟で東京高裁、合憲判決。23 総務庁の六十一年社会生活基本調査によると、平日の起床六時三〇分、就寝午後一時前後。就寝は一〇年前に比べて三〇分遅い。28 米価審議会、六十二年産米の米価二・五%引き上げ答申。29 六十二年十一月の三菱銀行有楽町支店三億円強奪事件で、警視庁、仏人二人手配

資料は「広報よこはま」によったほか、主として神奈川新聞を参考にした。*印は日付不確定のため新聞発行日。